

X-point

管理者機能マニュアル ～タスクログ削除機能～

2026/05/21 版



はじめに

◆本書の目的

本書は「タスクログ削除」の実行方法について説明しています。
本書の内容をよくお読み頂いた上で、操作を行なってください。

◆対象とする読者

本書は「X-point」をお使いになるシステム管理者を対象としています。システム管理者とは「X-point」を運用するにあたり必要な設定および基本データの作成、維持管理を行なう本システムの管理権限を持つユーザを指します。

◆対応バージョン（2026/02/01 時点）

X-point
X-point v3.13

◆免責事項

本機能によって削除されたデータを復旧することは出来ません。必ず直前にバックアップを取り、お客様の責任で実行を行っていただきますようお願いいたします。

バックアップ及びリストアの方法は管理者機能マニュアルの「バックアップ」・「リストア」の項を参照して下さい。

◆製品名について

本文中、「X-point サーバ」は「X-point」と表記しています。
また、各製品の名称は対応バージョンを省略してある箇所もありますのでご了承ください。

◆商標について

本書の一部、または全部を著作権所有者の許諾なしに、商用目的の為に複製、配布することはできません。

X-point、エクスポイントの名称およびロゴは株式会社エイトレッドの商標または登録商標です。

Microsoft、MS-DOS、Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。Macintosh、MacOS は Apple Computer, Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。Adobe、Acrobat、Adobe Acrobat は Adobe Systems, Inc. の商標または登録商標です。ORACLE、Java、JavaScript は、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。デスクネッツ、desknet's は株式会社ネオジャパンの登録商標です。サイボウズ、Cybozu はサイボウズ株式会社の登録商標です。

その他、記載された会社名およびロゴ、製品名などは該当する会社の商標または登録商標です。本書では、©、®、(TM) の表示を省略しています。ご了承ください。

◆製作著作

©2025 株式会社エイトレッド

目次／索引

1. 概要	4
2. タスクログ削除の仕様	5
2. 1 タスクログ削除の概要	5
2. 2 タスクログ削除により削除される情報	5
2. 3 タスクログ保存の仕様	5
3. タスクログ削除の実行	6
3. 1 手動実行	6
3. 2 スケジュール実行	9
4. タスクログ削除の実行確認（タスクログ）	10
4. 1 タスクログ	10

1. 概要

本書では、X-point 運用環境において「タスクログの削除機能」を実行する手順について説明します。

各タスク（自動申請、ユーザインポート、マスタインポート、クエリ CSV 出力、督促メール、回覧既読、クリーンアップ、タスクログ削除）の実行結果はタスクログに記録されます。特に自動申請、ユーザインポート、マスタインポートは取り込む CSV の行単位でタスクログが残るため、毎日同タスクを実行している場合などは、容量の肥大化やタスクログの検索スピードの遅延が発生する場合があります。

本機能では、タスクログの手動削除や、定期的な自動削除が可能です。

<想定される利用シーン>

- ・ サーバ上に蓄積されたタスクログデータを削除する

！注意事項

- ・ 「タスクログ削除機能」は、管理者サイトの「ドメイン管理」>「タスク管理」画面に表示されるサブメニュー「タスクログ削除」に「実行」「スケジュール」「タスクログ」の項目が表示される場合のみ利用できます。

🌐 ドメイン管理 →ドメイン →フォーム関連情報 →メール設定 →ログ →

タスク管理 > タスクログ削除 > 実行

タスク	タスクログ削除を実行します。 ・「開始」ボタンを押下すると所属するドメインのタスクログを指定された条件に従って、物理削除します。 ・タスクログの件数が多い場合は、X-pointの動作が遅くなったり、処理に時間がかかる場合があります。
削除条件	
日数	30 日を経過したタスクログを削除 ※0~9999の範囲で設定して下さい。標準は30日です。 ※11/11に2日を指定した場合は、11/8日以前のタスクログ(11/8,11/7,...)を削除します。
削除対象	<input checked="" type="radio"/> サマリーと明細 <input type="radio"/> 明細

メニューが表示される条件は V3.12 以前よりご利用されている場合になります。

2. タスクログ削除の仕様

この章では、タスクログ削除の概要、削除条件について説明します。

2. 1 タスクログ削除の概要

タスクログ削除の実行は、X-point のタスク管理機能により手動実行、及びスケジュール実行できます。

実行方法については本書「3. タスクログ削除の実行」を参照してください。

2. 2 タスクログ削除により削除される情報

タスクログ削除の実行により削除される情報は、タスク管理機能を利用して実行したタスクが記録したログです。

削除対象のログは、経過日数指定で対象を絞り込むことができます。

2. 3 タスクログ保存の仕様

「タスク管理」画面のサブメニューに「タスクログ削除」が表示される場合、タスクログの保存期間は次の仕様になります。

【タスクログ保存仕様】

- ・ 「タスクログ削除」のスケジュールを設定していない場合、手動実行を行わない限りタスクログは削除されません。
- ・ 「タスクログ削除」を手動実行、もしくはスケジュールを設定し定期的に稼働させた場合、保存期間を 0～9,999 日の間で指定することができます。
- ・ 「タスクログ削除」は「サマリログ（概要）と明細ログ」「明細ログのみ」の何れかを選択して実行できます。

！注意事項

- ・ 一度のタスク実行で記録される明細ログ行数が多い場合、タスク実行を日に何度も行う場合は記録されるログの量が膨大となり、データ利用領域（最大 1 TB）の大部分を消費する場合があります。
- ・ 大量のログ明細が蓄積された場合、タスクログ削除を実行する際の負荷が非常に高くなるとともに、削除完了までの数時間かかるような状態となり X-point の運用に影響を与える場合があります。
- ・ タスクログの保存は必要最小限にし、まめに削除する運用を推奨します。

3. タスクログ削除の実行

この章では、タスクログ削除の実行方法について説明します。

実行方法には、手動実行とスケジュール実行があります。

タスクログ削除の実行は、**現在ログインしているドメインに対して実行されます。**

従来は、現在表示しているドメインに関わらず全てのドメイン上でのタスクログ削除が実行されるようになっておりましたが、「X-point v3.1.00」よりドメイン毎に実行できるように仕様変更されております。ご注意ください。

※現在の X-point のバージョンは「管理者サイト>ドメイン管理>ドメイン基本設定」にてご確認可能です。

！注意事項

- ・ 「X-point v3.1.00」**適用前**に設定していたスケジュールはそのまま全てのドメインに対して実行されます。
- ・ 「X-point v3.1.00」**適用後**に再設定した段階で、設定したドメインに対してのみ実行されるようになります。
- ・ **実行された後データを戻すことは出来ませんので、実行直前にバックアップを行ってから実行することを推奨します。**
バックアップ及びリストアの方法は「X-point 管理者機能マニュアル」の『バックアップ』『リストア』の項を参照して下さい。
- ・ タスクログ削除の実行1回で削除されるログは処理日が古いログから最大1,000件です。1,000件以上のログが削除対象となる場合はデータベースに対する負荷が高くなり X-point の各機能の応答性が悪化する事を避けるため、1,001件目以降の削除を中止します。1,000件以上のタスクログを削除する場合は繰り返しタスクログ削除を実行することで対処してください。
但し、タスクログ削除を数分以内に実行することは避けてください。削除対象となるログの量により変動しますが、削除量が多い場合は、データベース処理が間に合わず X-point の応答が著しく悪化する可能性があります。

3.1 手動実行

ここでは手動での実行方法を説明します。画面左に表示されるタスクメニューから「タスクログ削除」→「実行」画面を表示します。

▼手動実行画面

The screenshot shows the 'タスク管理' (Task Management) page with a breadcrumb trail: 'タスク管理 > タスクログ削除 > 実行'. The left sidebar menu has 'タスクログ削除' and '実行' highlighted with a red box. The main content area displays the following information:

- タスクログ削除を実行します。**
- ・「開始」ボタンを押下すると所属するドメインのタスクログを指定された条件に従って、物理削除します。
- ・タスクログの件数が多い場合は、X-pointの動作が遅くなったり、処理に時間がかかる場合があります。

削除条件	
日数	30 日を経過したタスクログを削除 ※0~9999の範囲で設定して下さい。標準は30日です。 ※11/11に2日を指定した場合は、11/8日以前のタスクログ(11/8,11/7,...)を削除します。
削除対象	<input checked="" type="radio"/> サマリーと明細 <input type="radio"/> 明細

A blue '開始' (Start) button is located at the bottom right of the configuration area, also highlighted with a red box.

削除条件を設定したのち、【開始】ボタンによりタスクログ削除が実行されます。


・削除条件 日数

指定した日数を経過したログを削除します。

(例)

11/11 に 2 日を指定した場合は、11/8 以前のタスクログ(11/8, 11/7...)を削除します。

・削除条件 削除対象

削除条件	設定の意味
サマリーと明細	「サマリーと明細」を指定した場合は、タスクログのサマリーと明細を削除します。
明細	<p>「明細」を指定した場合は、明細のみを削除します。</p> <p> 特記事項</p> <p>タスクを実行したかどうかの記録を残す場合は、「明細」を選択のうえ、タスクログ削除を実行して下さい。</p>

※タスクログのサマリー

タスクの処理結果の要約情報で、処理日、タスクの種別、成功件数、失敗件数などが記録されています。

処理日	タスク	実行結果	メッセージ
2020/07/16 13:43:46	自動申請	成功	成功：5440件 自動申請名：新しい自動申請1
2020/07/16 13:43:46	自動申請	失敗	エラー：1件 自動申請名：【kintone】システムアカウント申請書
2020/07/16 13:39:02	自動申請	成功	成功：5440件 自動申請名：新しい自動申請1
2020/07/16 13:39:02	自動申請	失敗	エラー：1件 自動申請名：新しい自動申請1
2020/07/16 13:38:39	自動申請	失敗	エラー：1件 自動申請名：【kintone】システムアカウント申請書
2020/07/16 13:38:39	自動申請	失敗	エラー：1件 自動申請名：新しい自動申請1

※タスクログの明細

各タスクの処理結果の詳細な情報で、成功と失敗の内訳などが記録されています。

明細番号	実行結果	
1	成功	書類が提出されました。件名1：営業2課/浜崎 伝朗
2	成功	書類が提出されました。件名1：経理課/前原 俊之
3	成功	書類が提出されました。件名1：営業2課/村井 透
4	成功	書類が提出されました。件名1：営業2課/佐伯 千秋
5	成功	書類が提出されました。件名1：総務課/坂本 一馬
6	成功	書類が提出されました。件名1：総務課/夏目 一刻
7	成功	書類が提出されました。件名1：営業2課/村井 透
8	成功	書類が提出されました。件名1：営業3課/濱崎 敏子
9	成功	書類が提出されました。件名1：総務課/坂本 一馬



▼手動実行中

The screenshot shows the 'ドメイン管理' (Domain Management) interface. The breadcrumb trail is 'タスク管理 > タスクログ削除 > 実行'. On the left, a 'タスク' (Task) menu lists various functions, with '実行' (Execute) selected. The main content area displays a red status message: 'タスクログ削除を実行しています。' (Task log deletion is in progress). Below this is a yellow warning box: 'タスクログ削除の実行中です。処理が終了するまでお待ちください。' (Task log deletion is in progress. Please wait until processing is complete). A red note states: 'この操作は取り消しできません。ブラウザ・ウィンドウを閉じても続行されます。' (This operation cannot be canceled. It will continue even if the browser window is closed).

タスクログ削除が完了すると画面は自動的に実行結果ログを表示して終了します。

▼手動実行完了画面

The screenshot shows the 'ドメイン管理' (Domain Management) interface after completion. The breadcrumb trail is 'タスク管理 > タスクログ削除 > 実行'. The 'タスク' (Task) menu on the left has '実行ログ' (Execution Log) selected. The main content area displays a red status message: 'タスクログ削除の実行が完了しました。' (Task log deletion is complete), with a link to '実行ログから実行履歴を確認できます。' (You can check the execution history from the execution log). A '▼実行結果ログ' (▼Execution Result Log) section is expanded, showing a download link '⇩ 実行結果ログをダウンロード' (Download execution result log). The log content includes: 'X-point Command Tools 'タスクログ削除(サマリー/明細)'' (X-point Command Tools 'Task Log Deletion (Summary/Details)'), 'Copyright (C) 2012-2020 ATLED CORP. All rights reserved.', and a summary of the execution: 'タスクログ削除を開始します' (Starting task log deletion), '削除処理に成功しました' (Deletion processing successful), and 'タスクログ削除(サマリー/明細)を終了します。' (Ending task log deletion (summary/details)).

3. 2 スケジュール実行

負荷の掛かる時間帯を避け、利用の少ない休日や深夜にタスクログ削除を実行したい、あるいは定期実行したい等の場合はスケジュール機能を利用することができます。

「ドメイン」→「タスク管理」をクリックし、画面左に表示されるタスクメニューから「タスクログ削除」→「スケジュール」画面を表示します。

▼スケジュール設定画面

ドメイン管理 → ドメイン → フォーム関連情報 → メール設定 → ログ → **タスク管理** → 定義書出力 → サポ

タスク管理 > タスクログ削除 > スケジュール

タスク

- 自動申請
- ユーザレポート
- マスタインポート
- クエリCSV出力
- 督促メール
- 回覧既読
- クリーンアップ
- タスクログ削除
- スケジュール**

タスクログ削除スケジュールを設定します。

削除条件

日数 ※ 30 日を経過したタスクログを削除
※0~9999の範囲で設定して下さい。標準は30日です。
※11/11に2日を指定した場合は、11/8日以前のタスクログ(11/8,11/7,...)を削除します。

削除対象 ※ サマリーと明細 明細

スケジュール設定

なし
 毎時 -- 分
 毎日 -- 時 -- 分
 毎週 -- 曜 -- 時 -- 分
 毎月 11 日 18 時 25 分

保存

開始時間を設定し、【保存】ボタンにより設定を適用します。

実行種別	設定の意味
なし	スケジュールを解除します
毎時	一時間に一回、選択した「分」に実行します
毎日	一日に一回、選択した「時」「分」に実行します
毎週	一週間に一回、選択した「曜日」「時」「分」に実行します
毎月	一月に一回、選択した「日」「時」「分」に実行します

※「分」は5分単位で設定可能です。また、毎月の設定で当月に存在しない日（例えば毎月31日を指定した場合の2月など）はタスクが実行されませんので注意が必要です。毎月実行したい場合は毎月1日を指定してください。

4. タスクログ削除の実行確認（タスクログ）

この章では、タスクログ削除の実行確認方法について説明します。

4. 1 タスクログ

タスクログ削除の実行確認を行うには、タスクログ機能によって行います。

タスクログは「ドメイン」→「タスク管理」をクリックし、画面左に表示されるタスクメニューから「タスクログ削除」→「タスクログ」画面を表示します。

▼タスクログ画面

タスク管理 > タスクログ削除 > タスクログ

タスクログ削除タスクログ

検索条件

実行日 2024 年 3 月 15 日 ~ 2024 年 3 月 15 日

実行結果 成功 失敗 警告

30件 ずつ 検索

処理日	実行結果	メッセージ
2024/03/15 13:05:24	成功	削除対象: 30日を経過したサマリ-/明細

1件中 1-1表示

1件中 1-1表示

① 検索条件

検索条件

実行日 2024 年 3 月 15 日 ~ 2024 年 3 月 15 日

実行結果 成功 失敗 警告

30件 ずつ 検索

検索を行うには次の検索条件を指定して【検索】をクリックします。

【実行日】

タスクが実行された日を日付範囲で指定します。初期表示は操作日が設定されます。

【実行結果】

タスク実行結果が「成功」「失敗」「警告」を、それぞれ表示対象にするか否かをチェックボックスで指定します。

初期表示のチェックボックス状態は 成功 失敗 警告 と設定されます。

【表示件数】

検索結果一覧の1頁に何件表示するかをプルダウンメニューから選択して指定します。

初期表示時は30件が設定されます。

② 検索結果

一覧には検索条件に合致したタスクログ削除実行結果が表示されます。尚、別のドメインで実行されているタスクログ削除結果は表示されません。

処理日	実行結果	メッセージ
2024/03/15 13:05:24	成功	削除対象：30日を経過したサマリー/明細

1件中 1-1表示

③ 詳細メッセージの表示

「タスクログ検索画面」の検索結果一覧から、メッセージのリンクをクリックするとメッセージの詳細が表示されます。

処理日	実行結果	メッセージ
2024/03/15 13:05:24	成功	削除対象：30日を経過したサマリー/明細

1件中 1-1表示

タスクログ削除タスクログ

■タスクログ詳細

2024/03/15 13:05:24 (タスクログ削除) [検索画面へ戻る](#)

100件 ずつ表示

明細番号	実行結果	詳細メッセージ
1	成功	削除対象：30日を経過したサマリー/明細

【表示件数】

検索結果一覧の1頁に何件表示するかをプルダウンメニューから選択して指定します。

初期表示時は100件が設定されます。

■改訂履歴

改版	改版内容
2021年4月1日版	初版リリース
2021年11月10日版	「3. タスクログ削除の実行 注意事項」 実行範囲を『全ドメイン』から『実行したドメインのみ』に変更
2024年3月15日版	「1. 概要」 タスクログに記録される各タスクにクリーンアップ、タスクログ削除を追加 「4.1 タスクログ」 タスクログ画面キャプチャ差し替え、詳細画面の説明追加
2025年6月16日版	「3. タスクログ削除の実行」の注意事項に一度の実行で削除されるログに上限がある事を追記
2026年5月21日版	「2.3 タスクログ保存の仕様」を追記